



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 オイレス工業株式会社
コード番号 6282 URL <http://www.oiles.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡山 俊雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 内田 隆彦

TEL 0466-44-4901

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 平成25年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,679	3.8	2,725	2.7	3,091	11.7	1,849	8.9
25年3月期第2四半期	26,677	7.6	2,652	28.3	2,767	30.8	1,697	37.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,669百万円 (139.5%) 25年3月期第2四半期 1,532百万円 (39.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	64.96	—
25年3月期第2四半期	57.63	—

(注) 潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	67,263	54,784	79.7	1,881.30
25年3月期	64,040	51,662	79.0	1,777.78

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 53,606百万円 25年3月期 50,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,800	9.8	6,000	27.6	6,600	17.8	3,900	17.0	136.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	31,917,088 株	25年3月期	31,917,088 株
26年3月期2Q	3,422,630 株	25年3月期	3,451,720 株
26年3月期2Q	28,477,875 株	25年3月期2Q	29,465,831 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 受注及び販売の状況	9
(2) 地域ごとの売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、積極的な経済・金融政策を背景に企業収益や個人消費に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかながら回復の傾向を示しておりますが、円安進行による原材料価格の上昇などの懸念もあり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような環境にあつて、軸受機器事業につきましては、自動車向け製品の海外売上が好調であつたことに加え、一般産業機械向け製品が前期並みの水準まで回復したことにより、前年同期比では増収増益となりました。

構造機器事業につきましては、橋梁向け製品は新設物件の減少、受注環境の悪化等から売上が減少しました。建物向け製品は大型物件の受注は増加しているものの、当期間に売上を予定していた物件の一部が下期に延期となつた影響を受け、前年同期比では減収減益となりました。

建築機器事業につきましては、ウィンドーオペレーターのリニューアル物件が増加したものの、新規物件の減少により売上は前期並みとなりました。費用面では、広告宣伝費など販管費が増加し、前年同期比では減益となりました。

これらの結果、グループ全体での売上高は276億7千9百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は27億2千5百万円（前年同期比2.7%増）、経常利益は30億9千1百万円（前年同期比11.7%増）、四半期純利益は18億4千9百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ、総資産は32億2千2百万円増加、負債は1億円増加、純資産は31億2千2百万円増加したため、自己資本比率は0.7ポイント増加して79.7%となりました。

資産の増減の主なもの、流動資産では現金及び預金13億4千万円増加、受取手形及び売掛金が2億5千9百万円減少、仕掛金が4億1千1百万円増加、固定資産では有形固定資産全体で14億9千4百万円増加しております。

負債の増減の主なもの、流動負債で支払手形及び買掛金の5億5千7百万円の減少、未払法人税等の1億3千1百万円の増加、長期借入金6億6千2百万円の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

軸受機器事業は、自動車向け製品が引き続き海外販売を中心に堅調な推移が見込まれることから、全体としては売上・利益ともに計画を上回る予想であります。

構造機器事業は、建物向け製品の売上が第3四半期以降に集中することから、橋梁向け製品の販売減を補い増収増益を確保する予想であります。

建築機器事業は、受注環境がやや悪化傾向にあります。エコ製品の大型物件が予定されていることから、売上は前年度並みを確保する予想であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,393	11,733
受取手形及び売掛金	15,625	15,366
有価証券	1,286	1,287
商品及び製品	3,039	3,126
仕掛品	2,455	2,867
原材料及び貯蔵品	1,683	1,807
その他	1,695	1,589
貸倒引当金	△20	△21
流動資産合計	36,159	37,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,073	7,235
機械及び装置(純額)	4,830	5,197
土地	3,724	3,750
その他(純額)	1,465	2,404
有形固定資産合計	17,094	18,588
無形固定資産	1,225	1,193
投資その他の資産		
投資有価証券	7,721	7,723
その他	1,875	2,028
貸倒引当金	△36	△27
投資その他の資産合計	9,561	9,725
固定資産合計	27,881	29,507
資産合計	64,040	67,263

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,191	5,633
未払法人税等	808	939
賞与引当金	1,079	1,111
役員賞与引当金	119	58
その他	2,586	2,067
流動負債合計	10,784	9,809
固定負債		
長期借入金	—	662
退職給付引当金	328	357
役員退職慰労引当金	93	87
その他	1,171	1,561
固定負債合計	1,593	2,668
負債合計	12,378	12,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,585	8,585
資本剰余金	9,474	9,493
利益剰余金	36,928	38,209
自己株式	△5,156	△5,113
株主資本合計	49,831	51,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,162	1,831
為替換算調整勘定	△389	601
その他の包括利益累計額合計	773	2,432
少数株主持分	1,057	1,177
純資産合計	51,662	54,784
負債純資産合計	64,040	67,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	26,677	27,679
売上原価	17,332	17,801
売上総利益	9,345	9,878
販売費及び一般管理費	6,692	7,153
営業利益	2,652	2,725
営業外収益		
受取利息	16	42
受取配当金	56	62
為替差益	—	164
その他	161	132
営業外収益合計	234	402
営業外費用		
支払利息	0	2
売上割引	5	6
為替差損	100	—
持分法による投資損失	—	27
その他	13	0
営業外費用合計	119	36
経常利益	2,767	3,091
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産処分損	11	22
投資有価証券評価損	19	—
特別損失合計	30	22
税金等調整前四半期純利益	2,736	3,069
法人税等	995	1,147
少数株主損益調整前四半期純利益	1,741	1,922
少数株主利益	43	72
四半期純利益	1,697	1,849

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,741	1,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△215	691
為替換算調整勘定	6	1,006
持分法適用会社に対する持分相当額	—	49
その他の包括利益合計	△208	1,747
四半期包括利益	1,532	3,669
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,485	3,509
少数株主に係る四半期包括利益	46	160

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,736	3,069
減価償却費	1,061	1,256
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△76	△10
退職給付引当金の増減額(△は減少)	19	19
受取利息及び受取配当金	△72	△104
支払利息	0	2
持分法による投資損益(△は益)	—	27
固定資産処分損益(△は益)	11	22
投資有価証券評価損益(△は益)	19	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,209	538
たな卸資産の増減額(△は増加)	△469	△344
仕入債務の増減額(△は減少)	△247	△620
その他	△146	△492
小計	4,044	3,361
利息及び配当金の受取額	93	94
利息の支払額	—	△2
法人税等の支払額	△1,237	△898
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,900	2,556
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,526	△2,562
有形固定資産の売却による収入	6	47
無形固定資産の取得による支出	△222	△121
投資有価証券の取得による支出	△8	△8
投資有価証券の売却による収入	—	2
投資有価証券の償還による収入	1,300	1,000
定期預金の預入による支出	△6	△6
貸付金の回収による収入	1	0
保険積立金の積立による支出	△100	△107
保険積立金の払戻による収入	—	11
その他	△1	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△557	△1,744
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	720
長期借入金の返済による支出	△0	△57
配当金の支払額	△735	△568
少数株主への配当金の支払額	△21	△39
自己株式の取得による支出	△0	△1
自己株式の処分による収入	—	63
リース債務の返済による支出	△25	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△783	91
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27	431
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,532	1,334
現金及び現金同等物の期首残高	12,280	11,603
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,813	12,938

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,459	4,708	2,955	26,123	554	26,677	—	26,677
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	—	1	14	43	57	△57	—
計	18,472	4,708	2,957	26,137	597	26,735	△57	26,677
セグメント利益	2,427	46	168	2,641	11	2,652	—	2,652

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	19,881	4,258	2,954	27,095	584	27,679	—	27,679
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	3	6	3	10	△10	—
計	19,884	4,258	2,958	27,101	588	27,690	△10	27,679
セグメント利益又は損 失(△)	2,783	△208	148	2,723	1	2,725	—	2,725

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,753	32.0	20,621	67.5	19,881	71.8	3,493	30.4
構造機器	4,888	56.7	6,330	20.7	4,258	15.4	6,960	60.6
建築機器	729	8.5	3,077	10.1	2,954	10.7	853	7.4
報告セグメント計	8,372	97.2	30,029	98.3	27,095	97.9	11,306	98.5
その他	244	2.8	514	1.7	584	2.1	173	1.5
合計	8,616	100.0	30,543	100.0	27,679	100.0	11,480	100.0

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,637	28.8	18,564	69.6	18,459	69.2	2,743	30.0
構造機器	5,453	59.6	4,636	17.4	4,708	17.6	5,382	58.8
建築機器	842	9.2	2,924	11.0	2,955	11.1	811	8.9
報告セグメント計	8,933	97.6	26,126	97.9	26,123	97.9	8,936	97.7
その他	219	2.4	547	2.1	554	2.1	212	2.3
合計	9,153	100.0	26,673	100.0	26,677	100.0	9,149	100.0

前連結会計年度(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
軸受機器	2,637	28.8	35,918	67.8	35,802	66.9	2,753	32.0
構造機器	5,453	59.6	9,977	18.8	10,542	19.7	4,888	56.7
建築機器	842	9.2	5,996	11.3	6,109	11.4	729	8.5
報告セグメント計	8,933	97.6	51,892	97.9	52,454	98.0	8,372	97.2
その他	219	2.4	1,117	2.1	1,093	2.0	244	2.8
合計	9,153	100.0	53,010	100.0	53,547	100.0	8,616	100.0

(2) 地域ごとの売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
19,834	2,355	857	3,488	142	26,677

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
18,973	3,092	1,040	4,372	201	27,679

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。